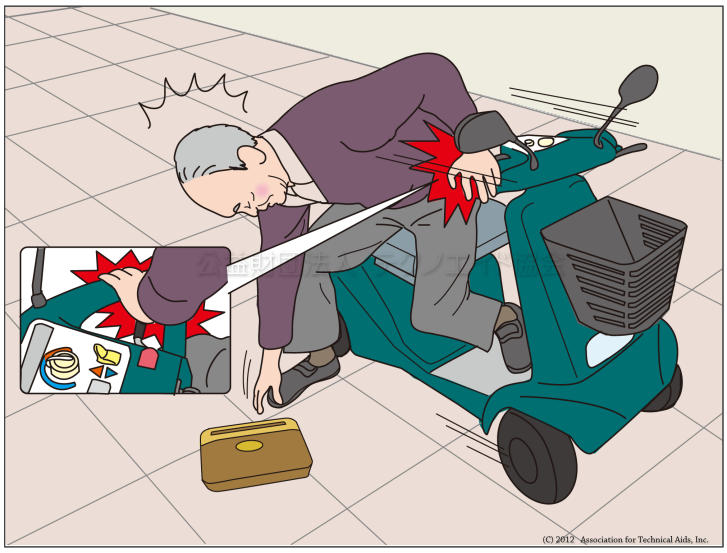
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：172

落ちたモノを拾おうとしてアクセルレバーをつかんでしまい、転落しそうになる

場面の説明

前かがみになった際に、アクセルレバーを押してしまい、車体が動いて転落しそうになった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

大切なモノを落とし、あわてていたのかもしれません。高齢者でも利用できるよう、アクセルレバーの操作にはそれほど大きな力を必要としません。意図せずに触れると急に動き出してしまうのでとても危険です。地面に落ちたモノを拾う時には、アクセルレバーに触れても動き出さないよう、まずは電源を切りましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：うっかりアクセルレバーを握ってしまった
人：電源を切らずに走行以外の別行動をしてしまった
モノ：ちょうど身体を支えやすい位置にアクセルレバーがあった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.